

独立行政法人国際協力機構

エジプトアラブ共和国
大カイロ都市圏運輸計画上級委員会

カイロ都市有料高速道路事業化のための 運営資金計画調査

最終報告書

要約編

平成18年5月

(株)片平エンジニアリング・インターナショナル
PwC アドバイザリー株式会社

社会

JR

06-049

序 文

日本国政府は、エジプト・アラブ共和国政府の要請に基づき、「エジプト国カイロ都市有料高速道路事業化のための運営資金計画調査」を行うことを決定し、独立行政法人国際協力機構がこの調査を実施しました。

当機構は、平成 17 年 4 月から平成 18 年 3 月までの間、3 回にわたり、株式会社片平エンジニアリング・インターナショナルの羽仁アベドルハリムを団長とする調査団を現地に派遣しました。

また、平成 17 年 4 月から平成 18 年 5 月の間東京大学大学院工学系研究科 原田 昇教授を委員長とする国内支援委員会を設置し、本件調査に関し専門的かつ技術的な見地から検討・審議が行われました。

調査団はエジプト・アラブ共和国運輸省その他の関係者と協議を行うと共に、現地調査やデータ分析、官民協調による資金計画立案等を実施し、帰国後の国内作業を経て、ここに本報告書の完成の運びとなりました。

この報告書が、今後エジプト・アラブ共和国の発展に寄与すると共に、両国の友好・親善の一層の発展に寄与することを願うものです。

終わりに、調査にご協力とご支援を賜った関係各位に対し、心より御礼申し上げます。

平成 18 年 5 月

独立行政法人国際協力機構
理事 松岡 和久

伝 達 状

独立行政法人国際協力機構

理事 松岡 和久 殿

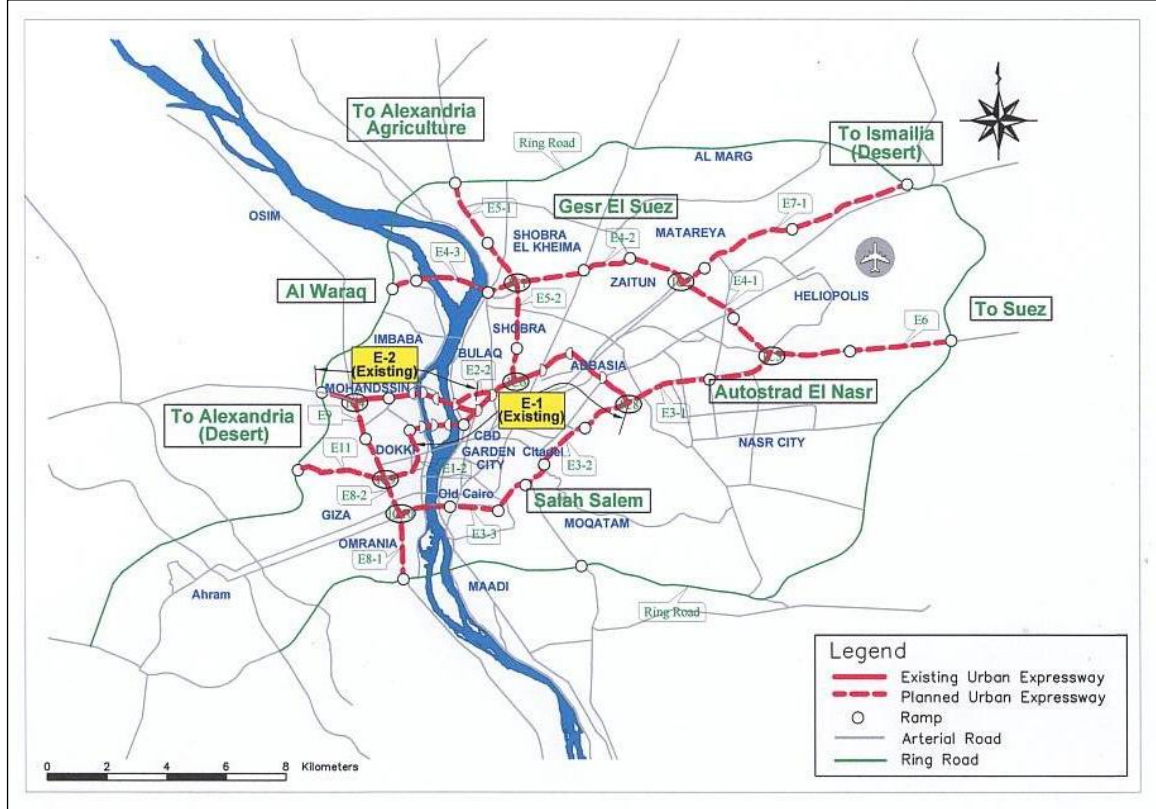
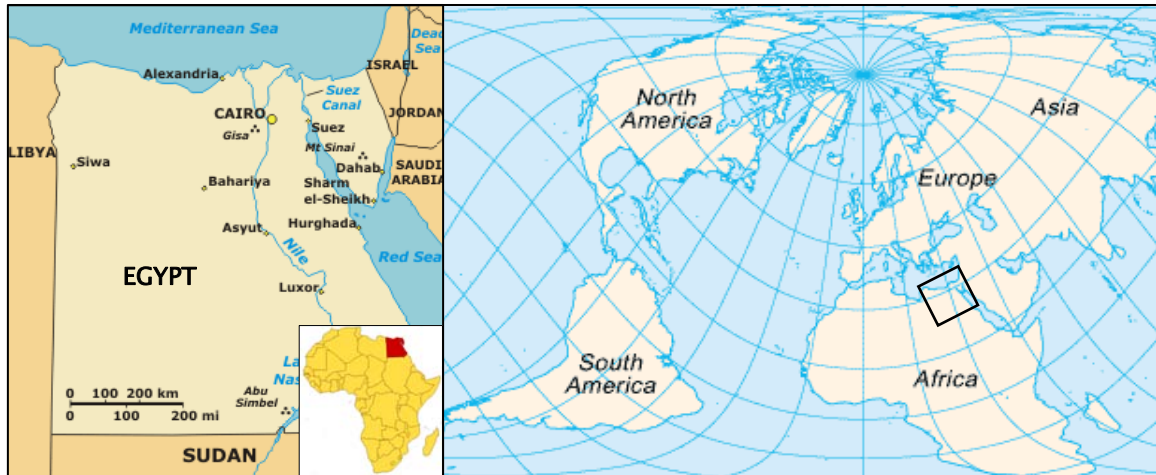
ここにエジプト国カイロ都市有料高速道路事業化のための運営資金計画調査報告書を提出できることを光栄に存じます。本報告書は、独立行政法人国際協力機構及び関係諸官庁、並びに運輸省はじめエジプト・アラブ共和国関係諸機関から頂いた助言と示唆を反映して作成したものであります。

本調査は大カイロ都市圏の、現在及び将来の状況と交通需要を分析したものであり、組織体制、料金設定メカニズム、維持・運営システムなど都市有料高速道路の持続的整備についての包括的計画を示すものであります。また、本調査では、高速道路網を有料道路制度を用いて整備するための計画を策定すると共に、キャッシュフローの分析及び民間参入契約の方式を含め、官民協調方式導入の道筋を示しました。

国際協力機構及び外務省に対し、心から御礼申し上げます。また、運輸省はじめエジプト・アラブ共和国関係諸機関に対しても現地調査中に頂いた惜しみない御協力と御助力に深く感謝申し上げます。本報告書がエジプト・アラブ共和国の発展の一助となることを望んで止みません。

平成 18 年 5 月

エジプト国カイロ都市有料高速道路事業化
のための運営資金計画調査
団長 羽仁 アベドルハリム



Route	Location	Route	Location
E1-1	6th of October Elevated Road	E4-3	Tereat Ismailia – Al Warraq
E1-2	6th of October Extension	E5-1	Cairo-Alexandria Agriculture Road
E2-1	15 th of May Elevated Road	E5-2	Ahmad Helmi Street
E2-2	15 th of May Extension	E6	Cairo-Suez Road
E3-1	Autostrad El Nasr Street in Nasr City	E7-1	Gesr El Suez (Ismailia Desert)
E3-2	Autostrad from Nasr City to Citadel	E8-1	Tereat El-Zumur South of King Faisal
E3-3	Salah Salem from Citadel to Giza Sq.	E8-2	Tereat El-Zumur North of King Faisal
E4-1	Abu Bakr El-Sedeeq	E9	Tereat El-Zumur in Bolaq el Dakroor
E4-2	Ibn El hakam – El Matariyah	E11	From Tereat El-Zumur to Ring Road

位置図